

目 次

安 立 綱 光	臺灣産ハネカクシ科新種(英文)	167
朝 比 奈 正二郎	三宅島の蜻蛉(附伊豆諸島より既知の蜻蛉目録).....	144
馬 場 金 太 郎	朝鮮半島の蜻蛉相 (I)	192
	マヒマヒカブリ亜属の研究 (I). 生態に就いて.....	43
	マヒマヒカブリ亜属の2新種(獨文).....	203
馬 場 金 太 郎 } 澤 野 十 藏 }	セアカゴミムシの形態に関する知見	21
H. F. BARNES	リンゴタマバヘ <i>Contarinia mali</i> (新種) (英文).....	126
春 川 忠 吉 } 德 永 雅 明 }	黄條蚤葉蟲の生活史及び生態に関する研究 II. 黄條蚤 葉蟲の越冬に就いて	208
石 井 悌	森林害蟲の新寄生蜂の記載	187
加 藤 靜 夫	本邦産 <i>Poliates</i> 属2種(双翅目, 家蠅科).....	1
河 野 廣 孝 } 澤 本 孝 久 }	蝶類幼蟲の食性に關する研究 (II).....	60
河 野 廣 道 } 高 橋 弘 }	日本本土産ゴマフアブ属の種類に就いて	173
	アカウシアブ類の分類學的研究	179
熊 澤 隆 義	ムシクソハムシの生活史	4
黒 澤 三 樹 男	本邦より初めて發見せるナシアザミウマに就いて	139
榎 田 長	<i>Deuterogenius intermedius</i> (DAHLBOM) の生活史.....	87
中 村 正 雄	宇都宮に於ける誘蛾装置内の昆蟲目録(其1).....	30
	同上(其2).....	152
大 久 保 一 治	四國産未記録甲蟲類	112
前 田 利 男	薔薇莖蜂の觀察 (II).....	16
進 士 織 平	邦産蚜蟲2新種(英文)	39
白 岩 秀 雄	南樺太産の介殼蟲(英文).....	63
高 橋 良 一	日本産粉虱類記録 VII. (英文)	76
津 田 松 苗	日光とびけら相小記	148
屋 代 弘 孝	ヨナクニサンの生活史に就いて	97
湯 淺 啓 溫	本邦産ハムシ科覺書 (IV)	164
	同上 (V).....	199

第3回大會講演要旨

馬 場 金 太 郎	人體に皮膚炎を生ぜしめる甲蟲に就いて	242
-----------	--------------------------	-----

石 倉 秀 次	アヅキザウムシの大きさに就いて (豫報).....	222
春 川 忠 吉	種蠅の 1 寄生蜂に就いて.....	253
熊 代 三 郎	ハゴロモヤドリガに就いて.....	225
加 藤 正 世	昆虫の日週活動と其の環境条件. フキバツタ 1 種 <i>Praon</i> sp. の攝食活動.....	240
加 藤 陸 奥 雄	オキナハシジミタテハに就いて.....	226
岸 田 久 吉	トドマツ・エゾマツ類を害するマツケムシの種名に就 いて.....	229
河 野 廣 道	實蠅誘殺剤に関する試験 (豫報).....	255
澤 本 孝 久	稲葉潜蠅の稲作に及ぼす影響.....	251
三 輪 勇 四 郎	ヒメボタルの研究に就いて.....	262
門 前 弘 多	昆虫相比較の方法に就いて (豫報).....	236
名 和 梅 吉	ケヤキを害する数種のカメムシの生活史と其の驅除法.....	246
野 村 健 一	黄條蚤葉蟲の越冬に就いて.....	249
石 宙 明	桑野螟蛾の寄生蜂に就いて (豫報).....	231
徳 永 雅 明	稲葉潜蠅の羽化並に成蟲の活動に就いて, 特に温度と の關係に就いて.....	249
渡 邊 千 尙		
矢 部 長 順		

雜 録

石 谷 福 信	ナハモグリバへの學名に就いて.....	82
加 藤 正 世	ツガキホリガに就いて.....	135
三 橋 信 治	<i>Ptochorystis tsugensis</i> KEARFOTT の和名に就いて.....	82
—————	日本産 Phoridae ノミバヘ科に就いて.....	133
—————	アカガネチビタマムシの學名に就いて.....	134
—————	マンレーツマキリアツバの屬名變更.....	167
—————	飯田信三氏の <i>Anadatus giliformis</i> F. の所屬に就いて.....	167
—————	日本産 Bembidion の 2 新種と 2 新亜種.....	167
安 松 京 三	學名の訂正 1 件.....	83
湯 淺 啓 溫	櫻の返咲と害蟲.....	85
時 報		169
第 3 回大會記事		264
會 報	 42, 85, 136, 170, 270	